

注3 **大学番号：私239**

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

認可

甲南女子大学 医療栄養学部 医療栄養学科

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人甲南女子学園
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 医療栄養学部事務課

職名・氏名 課長代理 マルヤマ 丸山 サチコ 幸子

電話番号 078-414-7108

（夜間） 078-414-7108

F A X 078-431-0364

e-mail nutr@konan-wu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医療栄養学部

＜医療栄養学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	35
7. その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 甲南女子学園

(2) 大学名

甲南女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカウチ ヒトシ) 中内 仁 (平成26年7月)	—	—
学長	(モリタ カツアキ) 森田 勝昭 (平成28年7月)	—	—
学部長	(ウサミ マコト) 宇佐美 眞 (平成30年4月)	—	—
学科長等	(テラオ ジュンジ) 寺尾 純二 (平成30年4月)	—	—

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
医療栄養学部 医療栄養学科 学士 (医療栄養学)	家政関係	4年	80人	-年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	80 (-) [-]	80 (-) [-]			0.99倍	一倍						
志願者数	() []	499 (-) [-]	- (-) [-]	375 (-) [-]	- (-) [-]								
受験者数	() []	487 (-) [-]	- (-) [-]	357 (-) [-]	- (-) [-]								
合格者数	() []	222 (-) [-]	- (-) [-]	224 (-) [-]	- (-) [-]								
B 入学者数	() []	81 (-) [-]	- (-) [-]	78 (-) [-]	- (-) [-]								
入学定員超過率 B/A							1.01	0.97					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	81 [-] (-)	- [-] (-)	78 [-] (-)	- [-] (-)						
2年次			[] ()	[] ()	80 [-] (-)	- [-] (-)					
3年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	81 [-] (-)		158 [-] (-)							

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	81人	1人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	1人	0人	進路変更のため
令和元年度	158人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合計		1人		1人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{81} = \boxed{1.23} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{158} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医療栄養学部 医療栄養学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	基礎科目 科目大学 基礎スキル科目	大学を知るA	1前	1								兼1	
		大学を知るB	1・2後	1								兼1	
		アカデミックスキルズ	1前・後	2								兼1	
		グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		思考力トレーニング	2前・後	2								兼1	
		日本語リテラシーI	1前	2								兼1	
		日本語リテラシーII	1後	2								兼1	
	小計(7科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	人文科学科目	哲学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		倫理学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		宗教学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		文学入門	1・2・3・4前	2									兼1
		日本文学史概説	1・2・3・4後	2									兼1
		日本文化史A	1・2・3・4前	2									兼1
		日本文化史B	1・2・3・4後	2									兼1
		言語学入門	1・2・3・4前	2									兼1
		社会言語学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		心理学概論A	1・2・3・4後	2									兼1
		心理学概論B	1・2・3・4前	2									兼1
美術史概説A		2・3・4前	2									兼1	
美術史概説B		2・3・4後	2									兼1	
民俗学概論A		2・3・4前	2									兼1	
民俗学概論B		2・3・4後	2									兼1	
考古学概論A		2・3・4前	2									兼1	
考古学概論B		2・3・4後	2									兼1	
日本史概説I		2・3・4前	2									兼1	
日本史概説II		2・3・4後	2									兼1	
小計(19科目)	—	0	38	0	0	0	0	0	0	0	兼11		
社会科学科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	法学概論A	1・2・3・4前	2									兼1	
	法学概論B	1・2・3・4後	2									兼1	
	経済学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	社会学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	生活環境学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	メディア表現入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	ボランティア論	1・2・3・4前	2									兼1	
	文化人類学入門	1・2・3・4後	2									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前	2					2				兼1	
	化学の基礎	1・2・3・4前	2			1		1				兼1	
	生化学の基礎	1・2・3・4前	2									兼1	
	物理学の基礎	1・2・3・4前	2									兼1	
	数学の基礎	1・2・3・4前	2									兼1	
	生態学入門	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	生命科学入門	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	自然環境学入門	1・2・3・4後	2									兼1	
	地球環境論	2・3・4前・後	2									兼1	
	自然地理学	2・3・4後	2									兼1	
小計(10科目)	—	0	20	0	0	1	0	3	0	0	兼4		
健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後	2									兼1	
	女性の生涯と健康	1・2・3・4後	2									兼1	
	保健概論	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	リハビリテーション入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	健康に生きる	1・2・3・4後	2									兼1	
	女性と運動	1・2・3・4後	2									兼1	
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼4		
総合科目	女子学	1・2・3・4前	2									兼1	
	女性史	1・2・3・4前	2									兼1	
	女性とコミュニケーション	1・2・3・4前	2									兼1	
	国際社会とジェンダー	2・3・4後	2									兼1	
	女性と社会・仕事	2・3・4後	2									兼1	
	女性と身体	2・3・4後	2									兼1	
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼5		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	基礎科目 科目大学 基礎スキル科目	大学を知るA	1前	1								兼1	
		大学を知るB	1・2後	1								兼1	
		アカデミックスキルズ	1前・後	2								兼2	
		グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		思考力トレーニング	2前・後	2								兼1	
		日本語リテラシーI	1前	2								兼1	
		日本語リテラシーII	1後	2								兼1	
	小計(7科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼6	
	人文科学科目	哲学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		倫理学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		宗教学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		文学入門	1・2・3・4前	2									兼1
		日本文学史概説	1・2・3・4後	2									兼1
		日本文化史A	1・2・3・4前	2									兼1
		日本文化史B	1・2・3・4後	2									兼1
		言語学入門	1・2・3・4前	2									兼1
		社会言語学入門	1・2・3・4後	2									兼1
		心理学概論A	1・2・3・4後	2									兼1
		心理学概論B	1・2・3・4前	2									兼1
美術史概説A		2・3・4前	2									兼1	
美術史概説B		2・3・4後	2									兼1	
民俗学概論A		2・3・4前	2									兼1	
民俗学概論B		2・3・4後	2									兼1	
考古学概論A		2・3・4前	2									兼1	
考古学概論B		2・3・4後	2									兼1	
日本史概説I		2・3・4前	2									兼1	
日本史概説II		2・3・4後	2									兼1	
小計(19科目)	—	0	38	0	0	0	0	0	0	0	兼13		
社会科学科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	法学概論A	1・2・3・4前	2									兼1	
	法学概論B	1・2・3・4後	2									兼1	
	経済学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	社会学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	生活環境学概論	1・2・3・4前	2									兼1	
	メディア表現入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	ボランティア論	1・2・3・4前	2									兼1	
	文化人類学入門	1・2・3・4後	2									兼1	
	小計(9科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前	2							2		兼1	
	化学の基礎	1・2・3・4前	2					1		1		兼1	
	生化学の基礎	1・2・3・4後	2									兼1	
	物理学の基礎	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	数学の基礎	1・2・3・4前	2									兼1	
	生態学入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	生命科学入門	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	自然環境学入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	地球環境論	2・3・4前・後	2									兼1	
	自然地理学	2・3・4後	2									兼1	
小計(10科目)	—	0	20	0	0	1	0	3	0	0	兼5		
健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後	2									兼1	
	女性の生涯と健康	1・2・3・4後	2									兼1	
	保健概論	1・2・3・4前・後	2									兼1	
	リハビリテーション入門	1・2・3・4前	2									兼1	
	健康に生きる	1・2・3・4後	2									兼1	
	女性と運動	1・2・3・4後	2									兼1	
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
総合科目	女子学	1・2・3・4前	2									兼1	
	女性史	1・2・3・4前	2									兼1	
	女性とコミュニケーション	1・2・3・4前	2									兼1	
	国際社会とジェンダー	2・3・4後	2									兼1	
	女性と社会・仕事	2・3・4後	2									兼1	
	女性と身体	2・3・4後	2									兼1	
小計(6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼6		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
全学共通科目	国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4後	2								兼1	
		アジアの文化	1・2・3・4前	2								兼1	
		現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4後	2								兼1	
		現代アジア事情	1・2・3・4前	2								兼1	
		海外学習マネジメント	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		海外演習A	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		海外演習B	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	小計(7科目)	—	0	13	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	芸術科目	音楽の基礎	1・2・3・4前・後	2									兼1
		合唱音楽	1・2・3・4後	2									兼1
		音楽鑑賞A	1・2・3・4前	2									兼1
		音楽鑑賞B	1・2・3・4後	2									兼1
		オルガン音楽(構造)	1・2・3・4前	2									兼1
		オルガン音楽(器楽)	1・2・3・4後	2									兼1
		オルガン音楽実習I	1・2・3・4前	1									兼1
		オルガン音楽実習II	1・2・3・4後	1									兼1
		日本の文化(茶道)	2・3・4前	2									兼1
		日本の文化(華道)	2・3・4後	2									兼1
	小計(10科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後	2									兼1
		キャリアのためのマナー	2・3・4前	2									兼1
		キャリアのための時事問題	2・3・4前・後	2									兼1
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼3
	言語・情報科目	英語科目	英語会話I	1前	2								兼3
			英語会話II	1後	2								兼3
			英語I	1前	2								兼3
			英語II	1後	2								兼3
		フランス語科目	フランス語I	1・2・3・4前	4								兼1
			フランス語II	1・2・3・4後	4								兼1
			韓国語I	1・2・3・4前	4								兼1
韓国語II			1・2・3・4後	4								兼1	
中国語科目		中国語I	1・2・3・4前	4								兼1	
		中国語II	1・2・3・4後	4								兼1	
		インドネシア語I	1・2・3・4前	4								兼1	
		インドネシア語II	1・2・3・4後	4								兼1	
小計(12科目)	—	8	32	0	0	0	0	0	0	0	兼10		
情報科目	情報とコンピュータI	1前	1									兼3	
	情報とコンピュータII	1後	1									兼3	
	情報メディア実習I	2・3・4前	1									兼1	
	情報メディア実習II	2・3・4後	1									兼1	
	ビジネス情報実習	2・3・4前	1									兼1	
小計(5科目)	—	2	3	0	0	0	0	0	0	0	兼4		
健康・スポーツ科目	生涯スポーツの科学	2・3・4前・後	2									兼1	
	健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前	1									兼2	
	健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後	1									兼2	
	健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前	1									兼1	
	健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後	1									兼2	
小計(5科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼2		
全学共通科目合計(99科目)	—	10	190	0	0	1	0	3	0	0	兼62		
専門教育科目	導入分野	管理栄養士入門	1前	1			1	1					
		基礎ゼミI	1前	1		4	2	1					
		基礎ゼミII	1後	1		4	2	1					
	小計(3科目)	—	3	0	0	4	3	1	0	0	0		
	専門基礎分野	公衆衛生学I	1前	2									兼1
		公衆衛生学II	1後	2									兼1
		保健医療福祉学	2前	2									兼1
		栄養情報処理学演習	1後	1			1						
		臨床医学概論	1前	2			1						兼1
		解剖学	1前	2									兼1
		生理学	1後	2									兼1
		生物有機化学	1前	2			1						
		生化学	1後	2			1						
		微生物学	2後	2			1						
		分子生物学	2前	1			1						
		運動生理学	2前	1									兼1
		病理学	2前	1									兼2
		免疫学	2前	1			1						
		薬理学	2前	1									兼1
		解剖学・組織学実習	2前	1							1		兼1
生理学実習		2後	1							1		兼1	
生化学実験	2前	1			1	1			1				
微生物学実験	2後	1			1				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
全学共通科目	国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4後	2								兼1	
		アジアの文化	1・2・3・4前	2								兼1	
		現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4前	2								兼1	
		現代アジア事情	1・2・3・4前	2								兼1	
		海外学習マネジメント	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		海外演習A	1・2・3・4前・後	2								兼1	
		海外演習B	1・2・3・4前・後	1								兼1	
	小計(7科目)	—	0	13	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	芸術科目	音楽の基礎	1・2・3・4前	2									兼1
		合唱音楽	1・2・3・4後	2									兼1
		音楽鑑賞A	1・2・3・4前	2									兼1
		音楽鑑賞B	1・2・3・4後	2									兼1
		オルガン音楽(構造)	1・2・3・4前	2									兼1
		オルガン音楽(器楽)	1・2・3・4後	2									兼1
		オルガン音楽実習I	1・2・3・4前	1									兼1
		オルガン音楽実習II	1・2・3・4後	1									兼1
		日本の文化(茶道)	2・3・4前	2									兼1
		日本の文化(華道)	2・3・4後	2									兼1
	小計(10科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
	キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後	2									兼1
		キャリアのためのマナー	2・3・4前・後	2									兼1
		キャリアのための時事問題	2・3・4前・後	2									兼1
		小計(3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼3
	言語・情報科目	英語科目	英語会話I	1前	2								兼3
			英語会話II	1後	2								兼3
			英語I	1前	2								兼3
			英語II	1後	2								兼3
		フランス語科目	フランス語I	1・2・3・4前	4								兼1
			フランス語II	1・2・3・4後	4								兼1
			韓国語I	1・2・3・4前	4								兼1
韓国語II			1・2・3・4後	4								兼1	
中国語科目		中国語I	1・2・3・4前	4								兼1	
		中国語II	1・2・3・4後	4								兼1	
		インドネシア語I	1・2・3・4前	4								兼1	
		インドネシア語II	1・2・3・4後	4								兼1	
小計(12科目)	—	8	32	0	0	0	0	0	0	0	兼10		
情報科目	情報とコンピュータI	1前	1									兼3	
	情報とコンピュータII	1後	1									兼3	
	情報メディア実習I	2・3・4前	1									兼1	
	情報メディア実習II	2・3・4後	1									兼1	
	ビジネス情報実習	2・3・4前	1									兼1	
小計(5科目)	—	2	3	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
健康・スポーツ科目	生涯スポーツの科学	2・3・4前・後	2									兼1	
	健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前	1									兼2	
	健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後	1									兼2	
	健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前	1									兼1	
	健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後	1									兼2	
小計(5科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼2		
全学共通科目合計(99科目)	—	10	190	0	0	1	0	3	0	0	兼69		
専門教育科目	導入分野	管理栄養士入門	1前	1			1	1					
		基礎ゼミI	1前	1		4	2	1					
		基礎ゼミII	1後	1		4	2	1					
	小計(3科目)	—	3	0	0	4	3	1	0	0	0		
	専門基礎分野	公衆衛生学I	1前	2									兼1
		公衆衛生学II	1後	2									兼1
		保健医療福祉学	2前	2									兼1
		栄養情報処理学演習	1後	1			1						
		臨床医学概論	1前	2			1						兼1
		解剖学	1前	2									兼1
		生理学	1後	2									兼1
		生物有機化学	1前	2			1						
		生化学	1後	2			1						
		微生物学	2後	2			1						
		分子生物学	2前	1			1						
		運動生理学	2前	1									兼1
		病理学	2前	1									兼2
		免疫学	2前	1			1						
		薬理学	2前	1									兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	食べ物と健康 専門基礎分野	食品学総論	1前	2			1						
		食品学各論	1後	2			1						
		食品機能科学	2前	2			1	1					
		食品衛生学	2後	2				1					
		調理学	1後	2				1					
		食品学実験 I	2前	1			1	1		1			
		食品学実験 II	2後	1			1	1		1			
		食品衛生学実験	2後	1			1	1		1			
		調理学実習 I	1後	1							2	兼1	
		調理学実習 II	2後	1				1				2	
応用調理学実習	3前	1				1				2			
小計 (30科目)	—	—	44	0	0	4	3	0	3	2	兼9		
専門基礎分野	栄養学	基礎栄養学	2前	2			1						
		基礎栄養学実験	2後	1			1					1	
		栄養管理学	2前	2			1						
		ライフステージ栄養学	2後	2			1						
		栄養生理学	3前	2			1						
		応用栄養学実習	3前	1			1			1			
		栄養教育論	2後	2			1	1					
		栄養教育実践論	3前	2			1	1					
		栄養教育演習	3後	2			1						
		栄養教育実習	3後	1			1	1		1			
臨床栄養学	臨床栄養学	臨床栄養学 I	2前	2			1		1				
		臨床栄養学 II	2後	2			1		1				
		臨床栄養学 III	3前	2			1	1					
		臨床栄養学演習	3後	2			1	1	2				
		病棟栄養管理学	4前	2								兼1	
		医療・地域・福祉栄養管理論	4前	2				1	1				
		臨床栄養学実習 I	3前	1				1	1	1			
		臨床栄養学実習 II	3後	1				1	1	1			
公衆栄養学	公衆栄養学	公衆栄養学	2前	2			1						
		地域栄養活動論	2後	2			1						
		公衆栄養学実習	3前	1			1			1			
		給食経営管理論 I	2前	2					2				
給食経営管理論 II	2後	2					2						
給食経営管理論実習 I	3前	1					2		2				
給食経営管理論実習 II	3後	1					2		2				
総合演習	総合演習	医療栄養学総合演習 I	3前	1			2	2					
		医療栄養学総合演習 II	4後	1		4	1	1					
臨床実習	臨床実習	臨床栄養学臨床実習 I	4前・後	1			1						
		臨床栄養学臨床実習 II	4前・後	1				1					
		臨床栄養学臨床実習 III	4前・後	1				1					
		公衆栄養学臨床実習	4前・後	1			1						
		給食経営管理論臨床実習	4前・後	1				1					
		給食の運営校外実習	3前・後	1					1				
小計 (33科目)	—	—	47	3	0	4	3	3	2	2	兼1		
発展分野	発展分野	医療リスクマネジメント	3前	1				1				兼2	
		医療倫理	3前	1			1					兼6	
		多職種コミュニケーション論	3前	1				1	2				
		チームケア論	4後	1		1		1				兼6	
		臨床栄養英語	3後	2								兼1	
		病棟栄養管理学実習	4後	1			1						
		医療栄養学特別演習 I	4前	2		1	2	1					
		医療栄養学特別演習 II	4後	2		1	2	1					
		卒業研究 I	4前	2		6	4	1					
		卒業研究 II	4後	2		6	4	1					
小計 (10科目)	—	—	7	8	0	6	5	3	0	0	兼13		
専門教育科目 合計 (76科目)	—	—	101	11	0	6	5	3	3	2	兼23		
資格取得に関する科目 (栄養教諭)	資格取得に関する科目 (栄養教諭)	学校栄養教育論	3前	2		1							
		学校栄養教育実践法	3後	2		1							
		小計 (2科目)	—	—	0	4	0	1	0	0	0	兼0	
		教職論 (中高・養・栄)	1後	2								兼1	
		教育原理 (中高・養・栄)	2前	2								兼2	
		教育心理学	2前	2								兼1	
		教育制度論 (中高・養・栄)	2前	2								兼1	
		道徳教育の指導法(中高・養・栄)	2後	2								兼1	
		特別活動の指導法(中高・養・栄)	2前	2								兼1	
		教育方法論 (中高・養・栄)	2後	2								兼1	
		生徒指導論	3前	2								兼1	
		教育相談 (中高・養・栄)	3前	2								兼1	
		学校栄養教育実習事前事後指導	4通	1		1						兼1	
		学校栄養教育実習	4通	1		1						兼1	
教職実践演習(栄養教諭)	4後	2								兼1			
小計 (12科目)	—	—	0	22	0	1	0	0	0	0	兼10		
資格取得に関する科目合計 (14科目)	—	—	0	26	0	1	0	0	0	0	兼10		
合計 (189科目)	—	—	111	227	0	6	5	3	3	2	兼95		

卒業要件及び履修方法

(卒業要件)
 全学共通科目20単位以上(基礎科目2単位以上、教養科目6単位以上、総合科目2単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上)、専門教育科目から102単位以上(導入分野3単位以上、専門基礎分野44単位以上、専門分野48単位以上、発展分野7単位以上)、自由選択科目(全ての科目区分から自由選択)6単位以上の合計128単位以上を修得すること。
 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	食べ物と健康 専門基礎分野	食品学総論	1前	2			1					
		食品学各論	1後	2			1					
		食品機能科学	2前	2			1	1				
		食品衛生学	2後	2				1				
		調理学	1後	2				1				
		食品学実験 I	2前	1			1	1		1		
		食品学実験 II	2後	1			1	1		1		
		食品衛生学実験	2後	1			1	1		1		
		調理学実習 I	1後	1							2	兼1
		調理学実習 II	2後	1				1				2
応用調理学実習	3前	1				1				2		
小計 (30科目)	—	—	44	0	0	4	3	0	3	2	兼9	
専門基礎分野	栄養学	基礎栄養学	2前	2			1					
		基礎栄養学実験	2後	1			1					1
		栄養管理学	2前	2			1					
		ライフステージ栄養学	2後	2			1					
		栄養生理学	3前	2			1					
		応用栄養学実習	3前	1			1			1		
		栄養教育論	2後	2			1	1				
		栄養教育実践論	3前	2			1	1				
		栄養教育演習	3後	2			1					
		栄養教育実習	3後	1			1	1		1		
臨床栄養学	臨床栄養学	臨床栄養学 I	2前	2			1		1			
		臨床栄養学 II	2後	2			1		1			
		臨床栄養学 III	3前	2			1	1				
		臨床栄養学演習	3後	2			1	1	2			
		病棟栄養管理学	4前	2								兼1
		医療・地域・福祉栄養管理論	4前	2				1	1			
		臨床栄養学実習 I	3前	1				1	1	1		
		臨床栄養学実習 II	3後	1				1	1	1		
公衆栄養学	公衆栄養学	公衆栄養学	2前	2			1					
		地域栄養活動論	2後	2			1					
		公衆栄養学実習	3前	1			1			1		
		給食経営管理論 I	2前	2					2			
給食経営管理論 II	2後	2					2					
給食経営管理論実習 I	3前	1					2		2			
給食経営管理論実習 II	3後	1					2		2			
総合演習	総合演習	医療栄養学総合演習 I	3前	1			2	2				
		医療栄養学総合演習 II	4後	1		4	1	1				
臨床実習	臨床実習	臨床栄養学臨床実習 I	4前・後	1			1					
		臨床栄養学臨床実習 II	4前・後	1				1				
		臨床栄養学臨床実習 III	4前・後	1				1				
		公衆栄養学臨床実習	4前・後	1			1					
		給食経営管理論臨床実習	4前・後	1				1				
		給食の運営校外実習	3前・後	1					1			
小計 (33科目)	—	—	47	3	0	4	3	3	2	2	兼1	
発展分野	発展分野	医療リスクマネジメント	3前	1				1				兼1
		医療倫理	3前	1			1					兼5
		多職種コミュニケーション論	3前	1				1	2			
		チームケア論	4後	1		1		1				兼5
		臨床栄養英語	3後	2								兼1
		病棟栄養管理学実習	4後	1			1					
		医療栄養学特別演習 I	4前	2		1	2	1				
		医療栄養学特別演習 II	4後	2		1	2	1				
		卒業研究 I	4前	2		6	4	1				
		卒業研究 II	4後	2		6	4	1				
小計 (10科目)	—	—	7	8	0	6	5	3	0	0	兼10	
専門教育科目 合計 (76科目)	—	—	101	11	0	6	5	3	3	2	兼20	
資格取得に関する科目 (栄養教諭)	資格取得に関する科目 (栄養教諭)	学校栄養教育論	3前	2		1						
		学校栄養教育実践法	3後	2		1						
		小計 (2科目)	—	—	0	4	0	1	0	0	0	兼2
		教職論 (中高・養・栄)	1後	2								兼1
		教育原理 (中高・養・栄)	2前	2								兼1
		教育心理学	2前	2								兼1
		教育制度論 (中高・養・栄)	2前	2								兼1
		道徳教育の指導法(中高・養・栄)	2後	2								兼1
		特別活動の指導法(中高・養・栄)	2前	2								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
全学共通科目	基礎科目	科目 大学を知るA	1前		1								兼1	
		大学を知るB	1・2後		1								兼1	
	基礎スキル科目	アカデミックスキルズ	1前・後		2								兼1	
		グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		思考力トレーニング	2前・後		2								兼1	
		日本語リテラシーⅠ	1前		2								兼1	
		日本語リテラシーⅡ	1後		2								兼1	
	小計 (7科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼4		
	教養科目	人文科学科目	哲学入門	1・2・3・4後		2								兼1
			倫理学入門	1・2・3・4後		2								兼1
			宗教学入門	1・2・3・4後		2								兼1
			文学入門	1・2・3・4前		2								兼1
			日本文学史概説	1・2・3・4後		2								兼1
			日本文化史A	1・2・3・4前		2								兼1
日本文化史B			1・2・3・4後		2								兼1	
言語学入門			1・2・3・4前		2								兼1	
社会言語学入門			1・2・3・4後		2								兼1	
心理学概論A			1・2・3・4後		2								兼1	
心理学概論B			1・2・3・4前		2								兼1	
美術史概説A			2・3・4前		2								兼1	
美術史概説B			2・3・4後		2								兼1	
民俗学概論A			2・3・4前		2								兼1	
民俗学概論B			2・3・4後		2								兼1	
考古学概論A			2・3・4前		2								兼1	
考古学概論B			2・3・4後		2								兼1	
日本史概説Ⅰ			2・3・4前		2								兼1	
日本史概説Ⅱ			2・3・4後		2								兼1	
小計 (19科目)	—	0	38	0	0	0	0	0	0	0	兼11			
社会科学科目	社会科学科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		法学概論A	1・2・3・4前		2								兼1	
		法学概論B	1・2・3・4後		2								兼1	
		経済学概論	1・2・3・4前		2								兼1	
		社会学概論	1・2・3・4前		2								兼1	
		生活環境学概論	1・2・3・4前		2								兼1	
		メディア表現入門	1・2・3・4前		2								兼1	
		ボランティア論	1・2・3・4前		2								兼1	
		文化人類学入門	1・2・3・4後		2								兼1	
		小計 (9科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼7	
自然科学科目	自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前		2					2			兼1	
		化学の基礎	1・2・3・4前		2			1		1			兼1	
		生化学の基礎	1・2・3・4前		2								兼1	
		物理学の基礎	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		数学の基礎	1・2・3・4前		2								兼1	
		生態学入門	1・2・3・4前		2								兼1	
		生命科学入門	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		自然環境学入門	1・2・3・4前		2								兼1	
		地球環境論	2・3・4前・後		2								兼1	
		自然地理学	2・3・4後		2								兼1	
小計 (10科目)	—	0	20	0	0	1	0	3	0	0	兼4			
健康科学科目	健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後		2								兼1	
		女性の生涯と健康	1・2・3・4後		2								兼1	
		保健概論	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		リハビリテーション入門	1・2・3・4前		2								兼1	
		健康に生きる	1・2・3・4後		2								兼1	
		女性と運動	1・2・3・4後		2								兼1	
小計 (6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼4			
総合科目	女性とジェンダー科目	女子学	1・2・3・4前		2								兼1	
		女性史	1・2・3・4前		2								兼1	
		女性とコミュニケーション	1・2・3・4前		2								兼1	
		国際社会とジェンダー	2・3・4後		2								兼1	
		女性と社会・仕事	2・3・4後		2								兼1	
		女性と身体	2・3・4後		2								兼1	
	小計 (6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
	国際理解科目	国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4後		2								兼1
			アジアの文化	1・2・3・4前		2								兼1
			現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4前		2								兼1
			現代アジア事情	1・2・3・4前		2								兼1
			海外学習マネジメント	1・2・3・4前・後		2								兼1
			海外演習A	1・2・3・4前・後		2								兼1
海外演習B			1・2・3・4前・後		1								兼1	
小計 (7科目)	—	0	13	0	0	0	0	0	0	0	兼4			
芸術科目	芸術科目	音楽の基礎	1・2・3・4前		2								兼1	
		合唱音楽	1・2・3・4後		2								兼1	
		音楽鑑賞A	1・2・3・4前		2								兼1	
		音楽鑑賞B	1・2・3・4後		2								兼1	
		オルガン音楽 (構造)	1・2・3・4前		2								兼1	
		オルガン音楽 (器楽)	1・2・3・4後		2								兼1	
		オルガン音楽実習Ⅰ	1・2・3・4前		1								兼1	
		オルガン音楽実習Ⅱ	1・2・3・4後		1								兼1	
		日本の文化 (茶道)	2・3・4前		2								兼1	
		日本の文化 (華道)	2・3・4後		2								兼1	
小計 (10科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0	兼4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
全学共通科目	総合科目 キャリア支援科目 キャリアのためのマナー キャリアのための時事問題	1・2・3・4前・後		2							兼1			
		2・3・4前・後		2							兼1			
		2・3・4前・後		2							兼1			
	小計 (3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	兼3			
言語・情報科目	英語科目	英語会話 I	1前	2								兼3		
		英語会話 II	1後	2								兼3		
		英語 I	1前	2								兼3		
		英語 II	1後	2								兼3		
	言語科目	フランス語 I	1・2・3・4前		4							兼1		
		フランス語 II	1・2・3・4後		4							兼1		
		韓国語 I	1・2・3・4前		4							兼1		
		韓国語 II	1・2・3・4後		4							兼1		
		中国語 I	1・2・3・4前		4							兼1		
		中国語 II	1・2・3・4後		4							兼1		
		インドネシア語 I	1・2・3・4前		4							兼1		
		インドネシア語 II	1・2・3・4後		4							兼1		
小計 (12科目)	—	8	32	0	0	0	0	0	0	0	兼10			
情報科目	情報とコンピュータ I	1前	1								兼3			
	情報とコンピュータ II	1後	1								兼3			
	情報メディア実習 I	2・3・4前		1							兼1			
	情報メディア実習 II	2・3・4後		1							兼1			
	ビジネス情報実習	2・3・4前		1							兼1			
小計 (5科目)	—	2	3	0	0	0	0	0	0	0	兼4			
健康・スポーツ科目	生涯スポーツの科学	2・3・4前・後		2							兼1			
	健康・スポーツ科学実習 A	1・2・3・4前		1							兼2			
	健康・スポーツ科学実習 B	1・2・3・4後		1							兼2			
	健康・スポーツ科学実習 C	1・2・3・4前		1							兼1			
	健康・スポーツ科学実習 D	1・2・3・4後		1							兼2			
小計 (5科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼2			
全学共通科目合計 (99科目)			—	10	190	0	0	1	0	3	0	兼62		
専門教育科目	導入分野	管理栄養士入門	1前	1				1						
		基礎ゼミ I	1前	1			4	2						
		基礎ゼミ II	1後	1			4	2						
		小計 (3科目)	—	3	0	0	4	2	0	0	0	0		
	専門基礎分野	社会・環境と健康	公衆衛生学 I	1前	2								兼1	
			公衆衛生学 II	1後	2								兼1	
			保健医療福祉学	2前	2								兼1	
			栄養情報処理学演習	1後	1				1					
		人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	臨床医学概論	1前	2			1						兼1
			解剖学	1前	2									兼1
			生理学	1後	2									兼1
			生物有機化学	1前	2			1						
			生化学	1後	2			1						
			微生物学	2後	2			1						
			分子生物学	2前	1			1						
			運動生理学	2前	1									兼1
			病理学	2前	1									兼2
			免疫学	2前	1			1						
			薬理学	2前	1									兼1
			解剖学・組織学実習	2前	1							1		兼1
	生理学実習	2後	1							1		兼1		
	生化学実験	2前	1			1	1			1				
	微生物学実験	2後	1			1				1				
	食べ物と健康	食品学総論	1前	2			1							
		食品学各論	1後	2			1							
		食品機能科学	2前	2			1	1						
		食品衛生学	2後	2				1						
		調理学	1後	2				1						
		食品学実験 I	2前	1			1	1			1			
		食品学実験 II	2後	1			1	1			1			
食品衛生学実験		2後	1			1	1			1				
調理学実習 I		1後	1								2	兼1		
調理学実習 II		2後	1				1				2			
応用調理学実習	3前	1				1				2				
小計 (30科目)	—	44	0	0	4	3	0	3	2		兼9			
専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学	2前	2			1							
		基礎栄養学実験	2後	1			1				1			
	応用栄養学	栄養管理学	2前	2			1							
		ライフステージ栄養学	2後	2			1							
		栄養生理学	3前	2			1							
		応用栄養学実習	3前	1			1				1			
	栄養教育論	栄養教育論	2後	2			1	1						
		栄養教育実践論	3前	2			1	1						
		栄養教育演習	3後	2			1							
		栄養教育実習	3後	1			1	1			1			
	臨床栄養学	臨床栄養学 I	2前	2			1		1					
		臨床栄養学 II	2後	2			1		1					
		臨床栄養学 III	3前	2			1	1						
		臨床栄養学演習	3後	2			1	1	2					
病棟栄養管理学		4前	2								兼1			
医療・地域・福祉栄養管理論		4前	2				1	1						
臨床栄養学実習 I		3前	1				1	1	1					
臨床栄養学実習 II		3後	1				1	1	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	公衆栄養学	公衆栄養学	2前	2				1					
		地域栄養活動論	2後	2				1					
		公衆栄養学実習	3前	1				1		1			
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2前	2					2				
		給食経営管理論Ⅱ	2後	2					2				
		給食経営管理論実習Ⅰ	3前	1					2		2		
		給食経営管理論実習Ⅱ	3後	1					2		2		
		小計(5科目)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	総合演習	医療栄養学総合演習Ⅰ	3前	1				2	2				
		医療栄養学総合演習Ⅱ	4後	1			4	1	1				
	臨床実習	臨床栄養学臨床実習Ⅰ	4前・後	1				1					
		臨床栄養学臨床実習Ⅱ	4前・後	1					1				
		臨床栄養学臨床実習Ⅲ	4前・後		1				1				
		公衆栄養学臨床実習	4前・後		1			1					
		給食経営管理論臨床実習	4前・後		1				1				
		給食の運営校外実習	3前・後	1					1				
	小計(33科目)	—	—	47	3	0	4	3	3	2	2	兼1	
	発展分野	医療リスクマネジメント	3前	1					1				兼1
		医療倫理	3前	1			1						兼6
		多職種コミュニケーション論	3前	1				1	2				
		チームケア論	4後		1		1		1				兼6
		臨床栄養英語	3後		2								兼1
		病棟栄養管理学実習	4後		1			1					
		医療栄養学特別演習Ⅰ	4前		2		1	2	1				
		医療栄養学特別演習Ⅱ	4後		2		1	2	1				
		卒業研究Ⅰ	4前		2		6	4	1				
		卒業研究Ⅱ	4後		2		6	4	1				
	小計(10科目)	—	—	7	8	0	6	5	3	0	0	兼12	
	専門教育科目 合計(76科目)			—	101	11	0	6	5	3	3	2	兼22
	資格取得に関する科目(栄養教諭)	学校栄養教育論	学校栄養教育論	3前		2		1					
			学校栄養教育実践法	3後		2		1					
			小計(2科目)	—	—	0	4	0	1	0	0	0	兼0
		教職に関する科目	教職論(中高・養・栄)	1後		2							
教育原理(中高・養・栄)			2前		2								兼2
教育心理学			2前		2								兼1
教育制度論(中高・養・栄)			2前		2								兼1
道徳教育の指導法(中高・養・栄)			2後		2								兼1
特別活動の指導法(中高・養・栄)			2前		2								兼1
教育方法論(中高・養・栄)			2後		2								兼1
生徒指導論			3前		2								兼1
教育相談(中高・養・栄)			3前		2								兼1
学校栄養教育実習事前事後指導			4通		1		1						兼1
学校栄養教育実習			4通		1		1						兼1
教職実践演習(栄養教諭)	4後		2								兼1		
小計(12科目)	—	—	0	22	0	1	0	0	0	0	兼10		
資格取得に関する科目合計(14科目)			—	0	26	0	1	0	0	0	0	兼10	
合計(189科目)			—	111	227	0	6	5	3	3	2	兼94	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件)
 全学共通科目20単位以上(基礎科目2単位以上、教養科目6単位以上、総合科目2単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上)、専門教育科目から102単位以上(導入分野3単位以上、専門基礎分野44単位以上、専門分野48単位以上、発展分野7単位以上)、自由選択科目(全ての科目区分から自由選択)6単位以上の合計128単位以上を修得すること。
 (履修科目の総数の上限:48単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・講師就任(1名)遅延の理由により、「管理栄養士入門」の専任教員の配置を「准教授1・講師1」から「准教授1」に変更。
- ・同講師就任(1名)遅延の理由により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」の専任教員の配置を「教授4・准教授2・講師1」から「教授4・准教授2」へ変更。
- ・学生の履修選択の向上を図るため、「物理学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前」から、「1・2・3・4前・後」へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「生態学入門」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「自然環境学入門」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「ヨーロッパの文化」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「現代ヨーロッパ事情」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「音楽の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・学生の履修選択の向上を図るため、「キャリアのためのマナー」の配当年次を「2・3・4前」から、「2・3・4前・後」へ変更。
- ・教員担当の変更により、「医療リスクマネジメント」の教員配置を「専任教員1、兼任教員2」から「専任教員1、兼任教員1」に変更。

【令和元年度】

- ・就任遅延講師の就任により、「管理栄養士入門」の専任教員の配置を「准教授1」から、「講師1、准教授1」に変更。
- ・同講師就任(1名)により、「基礎ゼミⅠ」「基礎ゼミⅡ」の専任教員の配置を「教授4、准教授2」から、「教授4、准教授2、講師1」に変更。
- ・学生の履修選択の向上を図るため、「アカデミックスキルズ」の講師を兼任1名から兼任2名へ変更。
- ・学生の履修動向に鑑み、「生化学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・教員担当の変更により、「医療倫理」の教員配置を「専任教員1、兼任・兼任教員6」から「専任教員1、兼任・兼任教員5」に変更。
- ・教員担当の変更により、「チームケア論」の教員配置を「専任教員2、兼任教員6」から「専任教員2、兼任教員5」に変更。
- ・科目名称変更により「教育原理」(中高・養・栄養)が「教育原理・教育課程論」(中高・養・栄養)に変更。
- ・科目名称変更により「教育心理学」から「教育心理学」(中高・養・栄養)に変更。
- ・新設科目として「特別支援教育」(中高・養・栄養)を新設。
- ・上記科目新設により、総科目数が、189科目から190科目となり、選択科目の単位数が227単位から229単位に変更。
- ・科目名称変更により「教育方法論」(中高・養・栄養)から「教育方法論・総合的な学習の時間の指導法」(中高・養・栄養)に変更し、配当年次を「2後」から「2前後」に変更。
- ・科目区分、全学共通科目、基礎科目内、基礎スキル科目、人文科学科目、自然科学科目、健康科学科目、総合科目内、女性とジェンダー科目、情報科目及び専門教育科目内、発展分野においては、複数の科目を兼任・兼任する講師がいるため、小計数に差異が生じている。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
74 科目	115 科目	0 科目	189 科目	74 科目 [0]	116 科目 [0]	0 科目 [0]	190 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{189} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 校地敷地：近隣住宅との共有地を除外(30) 運動場用地：地積更正により1㎡増加(30) 校地敷地：近隣住宅との共有地を見直しの為(元)			
	校舎敷地	49,284 49,394㎡ 49,210㎡	0㎡	0㎡	49,284 49,394㎡ 49,210㎡				
	運動場用地	28,839 28,838㎡	0㎡	0㎡	28,839 28,838㎡				
	小 計	78,123 78,232㎡ 78,049㎡	0㎡	0㎡	78,123 78,232㎡ 78,049㎡				
	そ の 他	9,250㎡	0㎡	0㎡	9,250㎡				
	合 計	87,373 87,482㎡ 87,299㎡	0㎡	0㎡	87,373 87,482㎡ 87,299㎡				
(2) 校舎	専 用	54,877 55,701㎡ (54,877 55,701㎡)	0㎡ (0㎡)	共用する他の学校等の専用 0㎡ (0㎡)	計 54,877 55,701㎡ (54,877 55,701㎡)	大学全体 校舎(専用)：申請時が建築面積で記載されており、登記面積に修正(30)			
	共 用								
(3) 教室等	講義室	57 55室	演習室 33 34室	実験実習室 71室	情報処理学習施設 6室 (補助職員 2人)	大学全体 教室等：演習室1室を分割し2つの講義室としたため(30)			
	語学学習施設	4室 (補助職員 1人)							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		(例) 平成31年4月 専任教授1名を新規採用のため(元)			
	医療栄養学部 医療栄養学科			17 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の共用分 図書475-480-〔100-160〕- 495-094-〔182-711〕- 499,975〔183,214〕 雑誌1,278〔170〕- 5,626〔1,097〕- 2,271〔1,055〕 電子ジャーナル29-268〔44,308〕- 44-308〔41,804〕 21,711〔20,309〕 大学所有の視聴覚資料、機械・器具、標本購入の為(30) 大学所有の視聴覚資料、機械・器具、標本購入の為(元) 学部の図書・学術雑誌 貴重書の追加購入及び、購入内容変更の為(30) 購入雑誌の更新、変更のタイミングによる一時的な減少の為(元)	
	医療栄養学部 医療栄養学科	38,126〔3,767〕 37,241〔3,736〕 36,868〔3,609〕 (38,126〔3,767〕) (37,241〔3,736〕) (36,868〔3,609〕)	76〔13〕 87〔24〕 84〔32〕 76〔13〕 87〔24〕 84〔32〕	2,124〔790〕 1,982〔730〕 138〔120〕 (2,124〔790〕) (1,982〔730〕) (138〔120〕)	12,556 6,586 5,951 (12,556) (6,586) (5,951)	31,718 31,648 26,323 31,718 (31,648) (26,323)	138 135 130 138 (135) (130)		
	計	38,126〔3,767〕 37,241〔3,736〕 36,868〔3,609〕 (38,126〔3,767〕) (37,241〔3,736〕) (36,868〔3,609〕)	76〔13〕 87〔24〕 84〔32〕 76〔13〕 87〔24〕 84〔32〕	2,124〔790〕 1,982〔730〕 138〔120〕 (2,124〔790〕) (1,982〔730〕) (138〔120〕)	12,556 6,586 5,951 (12,556) (6,586) (5,951)	31,718 31,648 26,323 31,718 (31,648) (26,323)	138 135 130 138 (135) (130)		
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収納可能冊数				
	6,176㎡		450席		770,000冊				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	1,934㎡		テニスコート2面		7-フェリ-場 和弓場 ゴルフ練習場				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書：貴重書の追加購入等(30) 設備購入費：PCの台数の増設等(30) 図書：開設前年度で必要書籍を購入する計画であり、開設年度は不足分の追加購入の為(元) 設備購入費：光学機器(顕微鏡)等を追加購入した為(元)
		教員1人当り研究費等	420千円	420千円	図書購入費	9,239千円 9,162千円	2,155千円 2,900千円	4,100千円	
		共同研究費等	3,000千円	3,000千円	設備購入費	400,216千円 388,109千円	5,186千円 4,384千円	16,327千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 名称	甲南女子大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学定 員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
人文科学総合研究科							-			
言語・文学専攻 博士前期課程	2	9	-	18	修士 (文学)	0.05	-	平成17年度	兵庫県神戸市東 灘区森北町6丁目 2番23号	
言語・文学専攻 博士後期課程	3	3	-	9	博士 (文学)	0.00	-	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士前期課程	2	13	-	26	修士 (人間科学)	0.65	-	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士後期課程	3	3	-	9	博士 (人間科学)	0.00	-	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士前期課程	2	9	-	18	修士 (人間科学)	0.11	-	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士後期課程	3	3	-	9	博士 (人間科学)	0.22	-	平成17年度	同上	
看護学研究科										
看護学専攻 博士前期課程	2	5	-	10	修士 (看護学)	0.90	-	平成24年度	同上	
看護学専攻 博士後期課程	3	3	-	6	博士 (看護学)	1.33	-	平成30年度	同上	
医療栄養学部						0.99	-			
医療栄養学科	4	80	-	160	学士 (医療栄養 学)	0.99	-	平成30年度	同上	
文学部						1.18	-			
日本語日本文化学科	4	80	-	320	学士 (日本語日本 文化)	1.19	-	昭和39年度	同上	
英語文化学科	4	120	-	480	学士 (英語文化)	1.18	-	昭和39年度	同上	
多文化コミュニ ケーション学科	4	70	-	280	学士 (学術)	1.15	-	平成13年度	同上	
メディア表現学科	4	70	-	280	学士 (メディア表 現学)	1.20	-	平成18年度	同上	
人間科学部						1.17	-			
心理学科	4	90	-	360	学士 (心理学)	1.22	-	平成13年度	同上	
総合子ども学科	4	150	-	570	学士 (教育学)	1.10	-	平成18年度	同上	
文化社会学科	4	80	-	320	学士 (社会学)	1.21	-	平成13年度	同上	
生活環境学科	4	80	-	320	学士 (生活環境 学)	1.22	-	平成13年度	同上	
看護リハビリテーション学部						1.07	-			
看護学科	4	100	-	400	学士 (看護学)	1.08	-	平成19年度	同上	
理学療法学科	4	60	-	240	学士 (理学療法 学)	1.04	-	平成19年度	同上	
大学全体	4	980	-	3,730	-	1.15	-	-	-	大学院を除く

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<医療栄養学部 医療栄養学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宇佐美 眞 (67) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床医学概論 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療倫理※ チームケア論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	寺尾 純二 (67) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 食品学総論 食品学各論 食品機能科学※ 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	木戸 康博 (65) <平成32年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学 栄養生理学 応用栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	講師	木戸 康博 (63) <平成31年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学
専	教授	柴田 克己 (66) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 生物有機化学 生化学 生化学実験 基礎栄養学 基礎栄養学実験 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	春木 敏 (66) <平成30年4月> 博士(学術)
		栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育演習 栄養教育実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学校栄養教育論 学校栄養教育実践法 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習
専	教授	堀田 博 (68) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 微生物学 分子生物学 免疫学 微生物学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宇佐美 眞 (67) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床医学概論 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療倫理※ チームケア論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	寺尾 純二 (67) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 食品学総論 食品学各論 食品機能科学※ 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	木戸 康博 (65) <平成32年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学 栄養生理学 応用栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	講師	木戸 康博 (63) <平成31年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学
専	教授	柴田 克己 (66) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 生物有機化学 生化学 生化学実験 基礎栄養学 基礎栄養学実験 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	春木 敏 (66) <平成30年4月> 博士(学術)
		栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育演習 栄養教育実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学校栄養教育論 学校栄養教育実践法 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習
専	教授	堀田 博 (68) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 微生物学 分子生物学 免疫学 微生物学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宇佐美 眞 (68) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 臨床医学概論 臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療倫理※ チームケア論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	寺尾 純二 (68) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 食品学総論 食品学各論 食品機能科学※ 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	木戸 康博 (65) <令和2年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学 栄養生理学 応用栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	講師	木戸 康博 (63) <平成31年4月> 博士(栄養学)
		栄養管理学 ライフステージ栄養学
専	教授	柴田 克己 (67) <平成30年4月> 農学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 生物有機化学 生化学 生化学実験 基礎栄養学 基礎栄養学実験 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	春木 敏 (67) <平成30年4月> 博士(学術)
		栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育演習 栄養教育実習 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 学校栄養教育論 学校栄養教育実践法 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習
専	教授	堀田 博 (69) <平成30年4月> 医学博士
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 微生物学 分子生物学 免疫学 微生物学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	天野 信子 (65) <平成30年4月> 博士(医学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	川畑 球一 (40) <平成30年4月> 博士(農学)
		化学の基礎 生化学実験 食品機能科学※ 食品衛生学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	郡 俊之 (51) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		栄養情報処理学演習 公衆栄養学 地域栄養活動論 公衆栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 公衆栄養学臨地実習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	東根(高野谷) 裕子 (56) <平成30年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 調理学 調理学実習Ⅱ 応用調理学実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	藤井 映子 (62) <平成30年4月> 家政学士
		臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅰ 多職種コミュニケーション論※ 病棟栄養管理実習
専	講師	戸田 明代 (62) <平成30年4月> 修士(家政学)
		臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学演習※ 臨床栄養学実習Ⅱ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅰ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅲ 給食の運営校外実習 多職種コミュニケーション論※ チームケア論
専	講師	橋本 理恵 (54) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療リスクマネジメント※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	天野 信子 (65) <平成30年4月> 博士(医学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	川畑 球一 (40) <平成30年4月> 博士(農学)
		化学の基礎 生化学実験 食品機能科学※ 食品衛生学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	郡 俊之 (51) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		栄養情報処理学演習 公衆栄養学 地域栄養活動論 公衆栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 公衆栄養学臨地実習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	東根(高野谷) 裕子 (56) <平成30年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 調理学 調理学実習Ⅱ 応用調理学実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	藤井 映子 (63) <平成31年4月> 家政学士
		臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅰ 多職種コミュニケーション論※ 病棟栄養管理実習
専	講師	戸田 明代 (62) <平成30年4月> 修士(家政学)
		臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学演習※ 臨床栄養学実習Ⅱ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅰ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅲ 給食の運営校外実習 多職種コミュニケーション論※ チームケア論
専	講師	橋本 理恵 (55) <平成31年4月> 博士(栄養学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療リスクマネジメント※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	天野 信子 (66) <平成30年4月> 博士(医学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 栄養教育論 栄養教育実践論 栄養教育実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	川畑 球一 (41) <平成30年4月> 博士(農学)
		化学の基礎 生化学実験 食品機能科学※ 食品衛生学 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	郡 俊之 (52) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		栄養情報処理学演習 公衆栄養学 地域栄養活動論 公衆栄養学実習 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 公衆栄養学臨地実習 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	東根(高野谷) 裕子 (57) <平成30年4月> 修士(学術)
		基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 調理学 調理学実習Ⅱ 応用調理学実習 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	藤井 映子 (63) <平成31年4月> 家政学士
		臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅰ 多職種コミュニケーション論※ 病棟栄養管理実習
専	講師	戸田 明代 (63) <平成30年4月> 修士(家政学)
		臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学演習※ 臨床栄養学実習Ⅱ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅰ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 医療栄養学総合演習Ⅱ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅲ 給食の運営校外実習 多職種コミュニケーション論※ チームケア論
専	講師	橋本 理恵 (55) <平成31年4月> 博士(栄養学)
		管理栄養士入門 基礎ゼミⅠ 基礎ゼミⅡ 給食経営管理論Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅰ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療リスクマネジメント※ 医療栄養学特別演習Ⅰ 医療栄養学特別演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	吉原 勢津子 (63) <平成30年4月> 専門学校卒
		臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅱ 給食経営管理論臨地実習 多職種コミュニケーション論※
専	助教	小川 亜紀 (35) <平成30年4月> 博士(学術)
		生物学の基礎 生化学実験 応用栄養学実習 栄養教育実習 公衆栄養学実習
専	助教	西本 幸子 (28) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		生物学の基礎 解剖学・組織学実習 生理学実習 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ
専	助教	吉岡 泰淳 (31) <平成30年4月> 博士(食品栄養学)
		化学の基礎 微生物学実験 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験
兼担	教授	森 由紀 (62) <平成30年4月> 博士(生活環境学)
		大学を知るA 大学を知るB
兼担	教授	神野 富一 (66) <平成30年4月> 文学修士
		文学入門 日本文学史概説
兼担	教授	原田 隆司 (60) <平成30年4月> 文学修士
		社会学概論
兼担	教授	中野 加都子 (64) <平成30年4月> 博士(工学)
		生活環境学概論
兼担	教授	前川 幸子 (57) <平成30年4月> 博士(看護学)
		看護学の世界

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	吉原 勢津子 (63) <平成30年4月> 専門学校卒
		臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅱ 給食経営管理論臨地実習 多職種コミュニケーション論※
専	助教	小川 亜紀 (35) <平成30年4月> 博士(学術)
		生物学の基礎 生化学実験 応用栄養学実習 栄養教育実習 公衆栄養学実習
専	助教	西本 幸子 (28) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		生物学の基礎 解剖学・組織学実習 生理学実習 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ
専	助教	吉岡 泰淳 (31) <平成30年4月> 博士(食品栄養学)
		化学の基礎 微生物学実験 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験
兼担	教授	森 由紀 (62) <平成30年4月> 博士(生活環境学)
		大学を知るA 大学を知るB
兼担	教授	神野 富一 (66) <平成30年4月> 文学修士
		文学入門 日本文学史概説
兼担	教授	原田 隆司 (61) <平成30年4月> 文学修士
		社会学概論
兼担	教授	中野 加都子 (64) <平成30年4月> 博士(工学)
		生活環境学概論
兼担	准教授	服部 容子 (45) <平成30年4月> 博士(保健学)
		看護学の世界

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	吉原 勢津子 (64) <平成30年4月> 専門学校卒
		臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学演習※ 医療・地域・福祉栄養管理論※ 臨床栄養学実習Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食経営管理論実習Ⅱ 医療栄養学総合演習Ⅰ※ 臨床栄養学臨地実習Ⅱ 給食経営管理論臨地実習 多職種コミュニケーション論※
専	助教	小川 亜紀 (36) <平成30年4月> 博士(学術)
		生物学の基礎 生化学実験 応用栄養学実習 栄養教育実習 公衆栄養学実習
専	助教	西本 幸子 (29) <平成30年4月> 博士(栄養学)
		生物学の基礎 解剖学・組織学実習 生理学実習 臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学実習Ⅱ
専	助教	吉岡 泰淳 (32) <平成30年4月> 博士(食品栄養学)
		化学の基礎 微生物学実験 食品学実験Ⅰ 食品学実験Ⅱ 食品衛生学実験
兼担	教授	森 由紀 (63) <平成30年4月> 博士(生活環境学)
		大学を知るA 大学を知るB
兼担	講師	根来 麻子 (38) <平成31年4月> 博士(文学)
		文学入門 日本文学史概説
兼担	教授	原田 隆司 (62) <平成30年4月> 文学修士
		社会学概論
兼担	教授	中野 加都子 (65) <平成30年4月> 博士(工学)
		生活環境学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	池内 佳子 (60) <平成30年4月> 博士(医学)
		女性の生涯と健康
兼任	教授	八木 範彦 (66) <平成30年4月> 博士(保健学)
		リハビリテーション入門 健康に生きる 女性と運動
兼任	教授	馬場 伸彦 (59) <平成30年4月> 修士(学術)
		メディア表現入門 女子学
兼任	教授	磯 弘治 (70) <平成30年4月> 文学士
		ヨーロッパの文化
兼任	教授	森田 浩一 (55) <平成30年4月> 文学修士
		海外学習マネジメント 海外演習A 海外演習B 中国語 I 中国語 II
兼任	教授	李 殷娥 (52) <平成30年4月> 博士(学術)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	教授	水原 幸夫 (54) <平成31年4月> 博士(心理学)
		教育心理学
兼任	教授	湯浅 章子 (60) <平成30年4月> 博士(学術)
		インドネシア語 I インドネシア語 II
兼任	教授	伊藤 浩充 (59) <平成32年4月> 文学士
		医療倫理※ チームケア論
兼任	教授	丸 光恵 (57) <平成33年4月> Doctor of Science in Nursing(米国)
		チームケア論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 留美 (46) <平成30年4月> 博士(学術)
		女性の生涯と健康
兼任	教授	八木 範彦 (66) <平成30年4月> 博士(保健学)
		リハビリテーション入門 健康に生きる
兼任	准教授	山本 綾子 (45) <平成30年4月> 博士(保健学)
		女性と運動
兼任	教授	馬場 伸彦 (59) <平成30年4月> 修士(学術)
		メディア表現入門 女子学
兼任	教授	林 雅彦 (61) <平成30年4月> 工学修士
		現代ヨーロッパ事情
兼任	教授	森田 浩一 (55) <平成30年4月> 文学修士
		海外学習マネジメント 海外演習A 海外演習B 中国語 I 中国語 II
兼任	教授	李 殷娥 (52) <平成30年4月> 博士(学術)
		韓国語 I 韓国語 II
兼任	教授	水原 幸夫 (54) <平成31年4月> 博士(心理学)
		教育心理学
兼任	教授	湯浅 章子 (60) <平成30年4月> 博士(学術)
		インドネシア語 I インドネシア語 II
兼任	教授	伊藤 浩充 (59) <平成32年4月> 文学士
		医療倫理※ チームケア論
兼任	教授	丸 光恵 (57) <平成33年4月> Doctor of Science in Nursing(米国)
		チームケア論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	野原 留美 (47) <平成30年4月> 博士(学術)
		女性の生涯と健康
兼任	教授	八木 範彦 (67) <平成30年4月> 博士(保健学)
		リハビリテーション入門 健康に生きる
兼任	准教授	山本 綾子 (46) <平成30年4月> 博士(保健学)
		女性と運動
兼任	教授	馬場 伸彦 (60) <平成30年4月> 修士(学術)
		メディア表現入門 女子学
兼任	教授	林 雅彦 (62) <平成30年4月> 工学修士
		ヨーロッパの文化 現代ヨーロッパ事情 キャリアのための時事問 題
兼任	教授	森田 浩一 (56) <平成30年4月> 文学修士
		海外学習マネジメント 海外演習A 海外演習B
兼任	教授	水原 幸夫 (55) <平成31年4月> 博士(心理学)
		教育心理学(中高・養・栄)
兼任	教授	湯浅 章子 (61) <平成30年4月> 博士(学術)
		インドネシア語 I インドネシア語 II
兼任	教授	伊藤 浩充 (59) <平成32年4月> 博士(医学)
		医療倫理※ チームケア論
兼任	教授	丸 光恵 (57) <平成33年4月> Doctor of Science in Nursing(米国)
		チームケア論 20

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

兼担	教授	赤井 悟 (64) <平成31年4月> 修士(学校教育学) <small>教育方法論(中高・養・栄) 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習 教職実践演習(栄養教諭)</small>
兼担	准教授	吉田 有里 (45) <平成30年4月> 博士(国際公共政策) 経済学概論
兼担	准教授	高橋 真央 (41) <平成30年4月> 博士(人間科学) ボランティア論
兼担	准教授	松村 俊和 (44) <平成30年4月> 博士(理学) 生態学入門
兼担	准教授	林 照子 (50) <平成30年4月> 修士(教育学) 保健概論
兼担	准教授	濱口 郁枝 (55) <平成30年4月> 博士(環境人間学) 調理学実習 I
兼担	准教授	前田 勇子 (58) <平成32年4月> 修士(教育学) 医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	瀬藤 乃理子 (55) <平成32年4月> 博士(保健学) 医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	川勝 邦浩 (64) <平成33年4月> 準学士 チームケア論
兼担	准教授	脇坂 豊美 (49) <平成32年4月> 修士(看護学) 医療倫理※ チームケア論
兼担	准教授	岩瀬 貴美子 (47) <平成33年4月> 修士(看護学) チームケア論
兼担	准教授	ウオント 盛 香織 (46) <平成30年4月> Docto of Philosophy (米國) 英語 I 英語 II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

兼担	教授	赤井 悟 (64) <平成31年4月> 修士(学校教育学) <small>教育方法論(中高・養・栄) 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習 教職実践演習(栄養教諭)</small>
兼担	准教授	吉田 有里 (45) <平成30年4月> 博士(国際公共政策) 経済学概論
兼担	准教授	高橋 真央 (41) <平成30年4月> 博士(人間科学) ボランティア論
兼担	准教授	松村 俊和 (44) <平成30年4月> 博士(理学) 生態学入門
兼担	准教授	林 照子 (50) <平成30年4月> 修士(教育学) 保健概論
兼担	教授	濱口 郁枝 (55) <平成30年4月> 博士(環境人間学) 調理学実習 I
兼担	准教授	前田 勇子 (58) <平成32年4月> 修士(教育学) 医療リスクマネジメント※
兼担	准教授	川勝 邦浩 (64) <平成33年4月> 準学士 チームケア論
兼担	准教授	脇坂 豊美 (49) <平成32年4月> 修士(看護学) 医療倫理※ チームケア論
兼担	准教授	岩瀬 貴美子 (47) <平成33年4月> 修士(看護学) チームケア論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

兼担	教授	赤井 悟 (64) <平成31年4月> 修士(学校教育学) <small>教育方法論・総合的な学習の指導法 (中高・養・栄) 学校栄養教育実習事前事後指導 学校栄養教育実習 教職実践演習(栄養教諭)</small>
兼担	准教授	吉田 有里 (46) <平成30年4月> 博士(国際公共政策) 経済学概論
兼担	准教授	高橋 真央 (42) <平成30年4月> 博士(人間科学) ボランティア論
兼担	准教授	松村 俊和 (45) <平成30年4月> 博士(理学) 生態学入門 自然環境学入門
兼担	准教授	林 照子 (51) <平成30年4月> 修士(教育学) 保健概論
兼担	教授	濱口 郁枝 (56) <平成30年4月> 博士(環境人間学) 調理学実習 I
兼担	教授	川村 千恵子 (53) <平成31年4月> 博士(学術) 医療リスクマネジメント
兼担	准教授	川勝 邦浩 (64) <平成33年4月> 準学士 チームケア論
兼担	准教授	脇坂 豊美 (48) <平成31年4月> 修士(看護学) 医療倫理※ チームケア論 看護学の世界
兼担	准教授	岩瀬 貴美子 (47) <平成33年4月> 修士(看護学) チームケア論
		21

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	米崎 里 (46) <平成30年4月> 博士(学校教育学)
		英語 I 英語 II
兼担	准教授	山本 存 (56) <平成30年4月> 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D
兼担	准教授	軽部 勝一郎 (44) <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育原理(中高・養・栄)
兼担	講師	藪崎 淳子 (40) <平成30年4月> 博士(文学)
		アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング
兼担	講師	木村 朱晶 (42) <平成30年4月> 修士(文学)
		日本文化史A 日本文化史B 美術史概説A 美術史概説B
兼担	講師	岸田 さだ子 (64) <平成30年4月> 修士(国際社会システム)
		ホスピタリティ入門
兼担	講師	田中 幹大 (41) <平成30年4月> ph. D Psychology (英国)
		英語 I 英語 II 言語学入門 社会言語学入門
兼担	講師	Andrew Eglinton (39) <平成30年4月> Master of Arts(米国)
		英語会話 I 英語会話 II
兼担	講師	山下 尚子 (41) <平成30年4月> 修士(外国語教育学)
		英語会話 I 英語会話 II
兼担	講師	Ann Mayeda (57) <平成30年4月> Master of Arts(米国)
		英語会話 I 英語会話 II
兼担	講師	竹内 さをり (51) <平成33年4月> 修士(保健学)
		チームケア論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	山本 存 (56) <平成30年4月> 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D
兼担	准教授	軽部 勝一郎 (44) <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育原理(中高・養・栄)
兼担	講師	藪崎 淳子 (41) <平成30年4月> 博士(文学)
		アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング
兼担	教授	河崎 晃一 (66) <平成30年4月> 学士
		日本文化史A 日本文化史B
兼担	講師	田中 幹大 (41) <平成30年4月> ph. D Psychology (英国)
		言語学入門 社会言語学入門
兼担	講師	竹内 さをり (51) <平成33年4月> 修士(保健学)
		チームケア論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	山本 存 (57) <平成30年4月> 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D
兼担	准教授	軽部 勝一郎 (44) <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育原理・教育課程論 (中高・養・栄)
兼担	講師	田中 幹大 (42) <平成30年4月> ph. D Psychology (英国)
		言語学入門 社会言語学入門
兼担	講師	竹内 さをり (51) <平成33年4月> 修士(保健学)
		チームケア論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金延 重光 (65) <平成30年4月> 文学士
		教職論(中高・養・栄)
兼任	講師	森本 智子 (46) <平成30年4月> 博士(文学)
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	西座 由紀 (40) <平成31年4月> 学士(法学)
		思考カトレーニング
兼任	講師	桑原 英之 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		哲学入門 医療倫理※
兼任	講師	浅野 貴彦 (43) <平成30年4月> 博士(哲学)
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (48) <平成30年4月> 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	栗川 直子 (26) <平成30年4月> 博士(文学)
		心理学概論A
兼任	講師	田沢 晶子 (49) <平成30年4月> 修士(心理学)
		心理学概論B
兼任	講師	三浦 俊介 (62) <平成31年4月> 博士(文学)
		民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	内記 理 (33) <平成31年4月> 博士(文学)
		考古学概論A 考古学概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金延 重光 (65) <平成30年4月> 文学士
		教職論(中高・養・栄)
兼任	講師	森本 智子 (46) <平成30年4月> 博士(文学)
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	西座 由紀 (40) <平成31年4月> 学士(法学)
		思考カトレーニング
兼任	講師	桑原 英之 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		哲学入門 医療倫理※
兼任	講師	浅野 貴彦 (43) <平成30年4月> 博士(哲学)
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (48) <平成30年4月> 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	中尾 美月 (48) <平成30年4月> 博士(心理学)
		心理学概論A
兼任	講師	田沢 晶子 (49) <平成30年4月> 修士(心理学)
		心理学概論B
兼任	講師	三浦 俊介 (62) <平成31年4月> 博士(文学)
		民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	内記 理 (33) <平成31年4月> 博士(文学)
		考古学概論A 考古学概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	金延 重光 (66) <平成30年4月> 文学士
		教職論(中高・養・栄)
兼任	講師	森本 智子 (47) <平成30年4月> 博士(文学)
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	西座 由紀 (40) <平成31年4月> 学士(法学)
		思考カトレーニング
兼任	講師	桑原 英之 (41) <平成30年4月> 修士(文学)
		哲学入門 医療倫理※
兼任	講師	浅野 貴彦 (44) <平成30年4月> 博士(哲学)
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (49) <平成30年4月> 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	中尾 美月 (49) <平成30年4月> 博士(心理学)
		心理学概論A
兼任	講師	田沢 晶子 (50) <平成30年4月> 修士(心理学)
		心理学概論B
兼任	講師	三浦 俊介 (62) <平成31年4月> 博士(文学)
		民俗学概論A 民俗学概論B
兼任	講師	高木 康裕 (32) <平成31年4月> 修士(文学)
		考古学概論A 考古学概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	渡部 陽子 (36) <平成31年4月> 修士(文学)
		日本史概説Ⅰ
兼任	講師	島崎 未央 (31) <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史概説Ⅱ
兼任	講師	東川 始比古 (69) <平成30年4月> 法学修士
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	中谷 和人 (36) <平成30年4月> 修士(人間・環境学)
		文化人類学入門
兼任	講師	本多 忠紀 (62) <平成30年4月> 理学修士
		生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	吉本 隆光 (67) <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学の基礎 数学の基礎
兼任	講師	浅見 佳世 (56) <平成30年4月> 博士(理学)
		自然環境学入門
兼任	講師	高田 将志 (59) <平成31年4月> 理学修士
		自然地理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	渡部 陽子 (36) <平成31年4月> 修士(文学)
		日本史概説Ⅰ
兼任	講師	渡辺 祥子 (48) <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史概説Ⅱ
兼任	講師	東川 始比古 (69) <平成30年4月> 法学修士
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	中谷 和人 (36) <平成30年4月> 修士(人間・環境学)
		文化人類学入門
兼任	講師	本多 忠紀 (62) <平成30年4月> 理学修士
		生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	吉本 隆光 (67) <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学の基礎 数学の基礎
兼任	講師	小川 みどり (43) <平成30年4月> 修士(学術)
		自然環境学入門
兼任	講師	高田 将志 (59) <平成31年4月> 理学修士
		自然地理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	渡部 陽子 (36) <平成31年4月> 修士(文学)
		日本史概説Ⅰ
兼任	講師	渡辺 祥子 (48) <平成31年4月> 博士(文学)
		日本史概説Ⅱ
兼任	講師	岡田 侑大 (32) <平成31年4月> 修士(法学)
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	中谷 和人 (37) <平成30年4月> 修士(人間・環境学)
		文化人類学入門
兼任	講師	本多 忠紀 (63) <平成30年4月> 理学修士
		生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	松岡 大介 (47) <平成31年4月> 博士(農学)
		生化学の基礎
兼任	講師	吉本 隆光 (68) <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学の基礎 数学の基礎
兼任	講師	高田 将志 (59) <平成31年4月> 理学修士
		自然地理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	内藤 葉子 (47) <平成30年4月> 博士(社会科学)
		女性史
兼任	講師	平田 真知子 (53) <平成30年4月> 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (46) <平成31年4月> 博士(学術)
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (41) <平成31年4月> 博士(社会学)
		女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口 雅子 (54) <平成31年4月> 博士(学術)
		女性と身体
兼任	講師	Reyhan Pataer (55) <平成30年4月> 学士物理学専攻(中国)
		アジアの文化
兼任	講師	河西 瑛里子 (36) <平成30年4月> 博士(人間・環境学)
		現代ヨーロッパ事情
兼任	講師	田中 雅一 (63) <平成30年4月> 博士(社会人類学)
		現代アジア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	林 葉子 (43) <平成30年4月> 博士(文学)
		女性史
兼任	講師	上埜(平田)真知子 (53) <平成30年4月> 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (46) <平成31年4月> 博士(学術)
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (41) <平成31年4月> 博士(社会学)
		女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口 雅子 (54) <平成31年4月> 博士(学術)
		女性と身体
兼任	講師	Reyhan Pataer (55) <平成30年4月> 学士物理学専攻(中国)
		アジアの文化
兼任	講師	河西 瑛里子 (36) <平成30年4月> 博士(人間・環境学)
		ヨーロッパの文化
兼任	講師	田中 雅一 (63) <平成30年4月> 博士(社会人類学)
		現代アジア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中山 良子 (41) <平成31年4月> 博士(文学)
		女性史
兼任	講師	上埜(平田)真知子 (54) <平成30年4月> 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (46) <平成31年4月> 博士(学術)
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (41) <平成31年4月> 博士(社会学)
		女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口 雅子 (54) <平成31年4月> 博士(学術)
		女性と身体
兼任	講師	朴 榮三 (45) <平成31年4月> 博士(人間科学)
		アジアの文化
兼任	講師	河西 瑛里子 (36) <平成30年4月> 博士(人間・環境学)
		現代アジア事情
兼任	講師	藤倉 康子 (52) <平成31年4月> Ph. D.
		現代アジア事情

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	太田 務 (55) <平成30年4月> Doctor of Musical Arts (米国)
		音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島 郁 (49) <平成30年4月> 博士(文学)
		音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋 薫 (61) <平成30年4月> 藝術学修士
		オルガン音楽(構造) オルガン音楽(器楽) オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野 真紀 (50) <平成31年4月> 博士(芸術文化学)
		日本の文化(茶道) 日本の文化(華道)
兼任	講師	藤井 由香里 (40) <平成31年4月> 准学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	二木 一夫 (56) <平成31年4月> 法学士
		キャリアのための時事問題
兼任	講師	前田 美樹 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	石倉 とよみ (68) <平成30年4月> 社会学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	藤井 宏子 (53) <平成30年4月> 家政学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	太田 務 (55) <平成30年4月> Doctor of Musical Arts (米国)
		音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島 郁 (49) <平成30年4月> 博士(文学)
		音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋 薫 (61) <平成30年4月> 藝術学修士
		オルガン音楽(構造) オルガン音楽(器楽) オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野 真紀 (50) <平成31年4月> 博士(芸術文化学)
		日本の文化(茶道) 日本の文化(華道)
兼任	講師	滝尻(藤井)由香里 (40) <平成31年4月> 准学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	二木 一夫 (56) <平成31年4月> 法学士
		キャリアのための時事問題
兼任	講師	前田 美樹 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	金 桂仙 (55) <平成30年4月> 学士(教養)
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	太田 務 (56) <平成30年4月> Doctor of Musical Arts (米国)
		音楽の基礎 合唱音楽
兼任	講師	三島 郁 (50) <平成30年4月> 博士(文学)
		音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋 薫 (62) <平成30年4月> 藝術学修士
		オルガン音楽(構造) オルガン音楽(器楽) オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野 真紀 (50) <平成31年4月> 博士(芸術文化学)
		日本の文化(茶道) 日本の文化(華道)
兼任	講師	青山 多満美 (57) <平成31年4月> 短期大学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	谷口 永里子 (30) <平成31年4月> 修士(人間・環境学)
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	野中 容子 (58) <平成30年4月> 芸術学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II ビジネス情報実習
兼任	講師	米田 真理 (49) <平成31年4月> 学士(哲学) 情報メディア実習 I 情報メディア実習 II
兼任	講師	松村 雄樹 (31) <平成30年4月> 修士(学術) 生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	安藤 啓司 (66) <平成30年4月> 医学博士 生理学 生理学実習
兼任	講師	岩川 精吾 (66) <平成31年4月> 薬学博士 薬理学
兼任	講師	宇賀 昭二 (68) <平成30年4月> 医学博士 公衆衛生学 I 公衆衛生学 II
兼任	講師	大崎 博之 (48) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学
兼任	講師	鴨志田 伸吾 (57) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	堀田 陽子 (58) <平成30年4月> 准学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II
兼任	講師	吹田 のり子 (53) <平成30年4月> 栄養学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II
兼任	講師	野中 容子 (58) <平成30年4月> 芸術学士 ビジネス情報実習
兼任	講師	米田 真理 (49) <平成31年4月> 学士(哲学) 情報メディア実習 I 情報メディア実習 II
兼任	講師	松村 雄樹 (32) <平成30年4月> 修士(学術) 生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	安藤 啓司 (66) <平成30年4月> 医学博士 生理学 生理学実習
兼任	講師	岩川 精吾 (66) <平成31年4月> 薬学博士 薬理学
兼任	講師	宇賀 昭二 (68) <平成30年4月> 医学博士 公衆衛生学 I 公衆衛生学 II
兼任	講師	大崎 博之 (48) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学
兼任	講師	鴨志田 伸吾 (57) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	西嶋 環 (57) <平成31年4月> 家政学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II
兼任	講師	堀田 陽子 (59) <平成30年4月> 准学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II
兼任	講師	吹田 のり子 (54) <平成30年4月> 栄養学士 情報とコンピュータ I 情報とコンピュータ II
兼任	講師	田中 敦子 (52) <平成31年4月> 文学士 ビジネス情報実習
兼任	講師	米田 真理 (49) <平成31年4月> 学士(哲学) 情報メディア実習 I 情報メディア実習 II
兼任	講師	松村 雄樹 (33) <平成30年4月> 修士(学術) 生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	安藤 啓司 (67) <平成30年4月> 医学博士 生理学 生理学実習
兼任	講師	岩川 精吾 (66) <平成31年4月> 薬学博士 薬理学
兼任	講師	宇賀 昭二 (69) <平成30年4月> 医学博士 公衆衛生学 I 公衆衛生学 II
兼任	講師	大崎 博之 (48) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学
兼任	講師	鴨志田 伸吾 (57) <平成31年4月> 博士(医学) 病理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	濱口 雅行 (65) <平成31年4月> 博士(体育学)
		運動生理学
兼任	講師	三木 明德 (67) <平成30年4月> 医学博士
		解剖学 解剖学・組織学実習
兼任	講師	宮澤 靖 (53) <平成33年4月> 専門学校卒
		病棟栄養管理学
兼任	講師	柳 元和 (59) <平成31年4月> 博士(医学)
		保健医療福祉学
兼任	講師	勝井 伸子 (63) <平成32年4月> 文学修士
		臨床栄養英語
兼任	講師	會澤 久仁子 (43) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	松川 絵里 (40) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	大橋 範子 (54) <平成32年4月> 博士(医学)
		医療倫理※
兼任	講師	島田 希 (40) <平成31年4月> 博士(認知科学)
		教育原理(中高・養・栄)
兼任	講師	小田 義隆 (57) <平成31年4月> 博士(学術)
		教育制度論(中高・養・栄)
兼任	講師	広瀬 悠三 (38) <平成31年4月>
		道徳教育の指導法(中高・養・栄)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	濱口 雅行 (65) <平成31年4月> 博士(体育学)
		運動生理学
兼任	講師	三木 明德 (67) <平成30年4月> 医学博士
		解剖学 解剖学・組織学実習
兼任	講師	宮澤 靖 (53) <平成33年4月> 専門学校卒
		病棟栄養管理学
兼任	講師	柳 元和 (59) <平成31年4月>
		保健医療福祉学
兼任	講師	勝井 伸子 (63) <平成32年4月> 博士(臨床教育学)
		臨床栄養英語
兼任	講師	會澤 久仁子 (43) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	松川 絵里 (40) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	大橋 範子 (54) <平成32年4月> 博士(医学)
		医療倫理※
兼任	講師	島田 希 (40) <平成31年4月> 博士(認知科学)
		教育原理(中高・養・栄)
兼任	講師	小田 義隆 (57) <平成31年4月> 博士(学術)
		教育制度論(中高・養・栄)
兼任	講師	広瀬 悠三 (38) <平成31年4月>
		道徳教育の指導法(中高・養・栄)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	濱口 雅行 (65) <平成31年4月> 博士(体育学)
		運動生理学
兼任	講師	三木 明德 (68) <平成30年4月> 医学博士
		解剖学 解剖学・組織学実習
兼任	講師	宮澤 靖 (53) <平成33年4月> 専門学校卒
		病棟栄養管理学
兼任	講師	關戸 啓子 (62) <平成31年4月> 博士(臨床教育学)
		保健医療福祉学
兼任	講師	勝井 伸子 (63) <平成32年4月> 博士(臨床教育学)
		臨床栄養英語
兼任	講師	會澤 久仁子 (43) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	松川 絵里 (40) <平成32年4月> 修士(文学)
		医療倫理※
兼任	講師	島田 希 (40) <平成31年4月> 博士(認知科学)
		教育原理・教育課程論(中高・養・栄)
兼任	講師	嵩倉 美帆 (32) <平成31年4月> 修士(教育学)
		教育制度論(中高・養・栄) 道徳教育の指導法(中高・養・栄)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中西 匠 (57) <平成31年4月> 修士(教育学)
		特別活動の指導法(中高・養・栄)
兼任	講師	秋山 麗子 (59) <平成31年4月> 教育学修士
		生徒指導論
兼任	講師	南部 真理子 (65) <平成32年4月> 博士(人間科学)
		教育相談(中高・養・栄)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中西 匠 (57) <平成31年4月> 修士(教育学)
		特別活動の指導法(中高・養・栄)
兼任	講師	秋山 麗子 (59) <平成31年4月> 教育学修士
		生徒指導論
兼任	講師	南部 真理子 (65) <平成32年4月> 博士(人間科学)
		教育相談(中高・養・栄)
兼任	講師	榎本 恭弘 (66) <平成30年4月> 文学修士
		英語 I 英語 II
兼任	講師	栢木 敦子 (53) <平成30年4月> 文学修士
		英語 I 英語 II
兼任	講師	玄元 清子 (56) <平成30年4月> 修士(言語文化学)
		英語 I 英語 II
兼任	講師	Parisa Mehran (33) <平成30年4月> Master of Arts in Teaching English (イラン)
		英語会話 I 英語会話 II
兼任	講師	Bernard Plett (55) <平成30年4月> M. Ed. TESOL (米)
		英語会話 I 英語会話 II
兼任	講師	Bradley Quinn (52) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語会話 I 英語会話 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中西 匠 (57) <平成31年4月> 修士(教育学)
		特別活動の指導法(中高・養・栄)
兼任	講師	秋山 麗子 (59) <平成31年4月> 教育学修士
		生徒指導論
兼任	講師	南部 真理子 (65) <平成32年4月> 博士(人間科学)
		教育相談(中高・養・栄)
兼任	講師	榎本 恭弘 (67) <平成30年4月> 文学修士
		英語 I 英語 II
兼任	講師	千葉 奈乙江 (45) <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語 I 英語 II
兼任	講師	玄元 清子 (57) <平成30年4月> 修士(言語文化学)
		英語 I 英語 II
兼任	講師	Iwane-Salovaara, Michael (57) <平成31年4月> MA TESOL (英国)
		英語会話 I 英語会話 II
兼任	講師	Bernard Plett (56) <平成30年4月> M. Ed. TESOL
		英語会話 I 英語会話 II
兼任	講師	Bradley Quinn (53) <平成30年4月> 修士(文学)
		英語会話 I 英語会話 II

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- 自己都合により、藤井映子准教授の就任が平成30(2018)年4月から平成31(2019)年4月に遅延。(藤井映子准教授担当科目において、平成30(2018)年度開講科目は無し。)
- 自己都合により、橋本理恵講師の就任が平成30(2018)年4月から平成31(2019)年4月に遅延。(平成30(2018)年度、橋本理恵講師の担当科目「基礎ゼミⅠ」(前期)、「基礎ゼミⅡ」(後期)は、複数担当科目であり、また、「管理栄養士入門」(前期)は、2名の教員で共同しているため、支障はない。)
- 「看護学の世界」兼任・教授、前川幸子から兼任・准教授、服部容子に変更。
- 「女性と運動」兼任・教授、八木範彦から兼任・准教授、山本綾子に変更。
- 「日本文化史A」「日本文化史B」兼任・講師、木村朱晶から兼任・教授、川崎晃一に変更。
- 「日本語リテラシーⅠ」「日本語リテラシーⅡ」兼任講師、森本智子から兼任・講師、森本智子に変更。
- 「ヨーロッパの文化」兼任・教授、磯弘治から兼任講師、河西瑛里子に変更。
- 「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任講師、石倉とよみから兼任・講師、金桂仙に変更。
- 「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任講師、藤井宏子から兼任・講師、堀田陽子に変更。
- 「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任講師、野中容子から兼任・講師、吹田のり子に変更。
- 「女性の生涯と健康」兼任・教授、池内佳子から兼任・准教授、野原留美に変更。
- 「医療リスクマネジメント」兼任・教授、瀬藤乃理子は担当しない。(本科目は本学部専任教員と兼任教員2名で開講する。)
- 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼任・准教授、ウオント 盛 香織から兼任講師、榎本恭弘に変更。
- 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼任・准教授、米崎 里から兼任講師、栢木敦子に変更。
- 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼任・講師、田中幹大から兼任講師、玄元清子に変更。
- 「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼任・講師、Andrew Eglintonから兼任講師、Parisa Mehranに変更。
- 「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼任・講師、山下 尚子から兼任講師、Bernard Plettに変更。
- 「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼任・講師、Ann Mayedaから兼任講師、Bradley Quinnに変更。
- 「美術史概説A」「美術史概説B」兼任・講師、木村朱晶から兼任講師、今村信隆に変更。
- 「ホスピタリティ入門」兼任講師、岸田さだ子から兼任講師、佐藤勝秀に変更。
- 「心理学概説A」兼任講師、栗川直子から兼任講師、中尾美月に変更。
- 「日本史概説Ⅱ」兼任講師、島崎未央から兼任講師、渡辺祥子に変更。
- 「自然環境学入門」兼任講師、浅見佳世から兼任講師、小川みどりに変更。
- 「女性史」兼任講師、内藤葉子から兼任講師、林葉子に変更。
- 「現代ヨーロッパ事情」兼任講師、河西瑛里子から兼任講師、林雅彦に変更。

【令和元年度】

- 「文学入門」「日本文学史概説」兼任・教授、神野富一から兼任講師、根来麻子に変更。
- 「看護学の世界」兼任・准教授、服部容子から兼任・准教授、脇坂豊美に変更。(令和2(2020)年に「医療倫理」「チームケア論」兼任・准教授で申請をしていた脇坂豊美が、令和元(2019)年より担当に変更。)
- 「ヨーロッパの文化」兼任・講師、河西瑛里子から兼任・教授、林雅彦に変更。
- 「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」兼任・教授、森田浩一から兼任講師、張静敏に変更。
- 「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」兼任・教授、李殷娥から兼任講師、金ジャンディに変更。
- 「教育方法論(中高・養・栄)」(兼任・教授、赤井悟)を「教育方法論・総合的な学習の指導法(中高・養・栄)」に科目名称変更。
- 「自然環境学入門」兼任講師、小川みどりから兼任・准教授、松村俊和に変更。
- 「医療リスクマネジメント」兼任・准教授、前田勇子から兼任・教授、川村千恵子に変更。
- 「教育原理(中高・養・栄)」(兼任・准教授、軽部勝一郎、兼任講師 島田希)を「教育原理・教育課程論(中高・養・栄)」に科目名称変更。
- 「アカデミックスキルズ」兼任・講師、藪崎淳子から兼任講師、山崎深雪、高寺直子に変更。
- 「グループ討論トレーニング」兼任・講師、藪崎淳子から兼任・講師、武部智子に変更。
- 「日本文化史A」「日本文化史B」兼任・教授、川崎晃一から兼任講師、木村朱晶に変更。
- 「考古学概説A」「考古学概説B」兼任講師、内記理から兼任講師、高木康裕に変更。
- 「日本国憲法」「法学概説A」「法学概説B」兼任講師、東川始比古から兼任講師、岡田侑大に変更。
- 「生化学の基礎」兼任講師、本多忠紀から兼任講師、松岡大介に変更。
- 「女性史」兼任講師、林葉子から兼任講師、中山良子に変更。
- 「アジアの文化」兼任講師、ReyhanPataerから兼任講師、朴榮三に変更。
- 「現代アジア事情」兼任講師、田中雅一から兼任講師、藤倉康子に変更。
- 「キャリアのためのマナー」兼任講師、滝尻(藤井)由香里から兼任講師、青山多満美に変更。
- 「キャリアのための時事問題」兼任講師、二木一夫から兼任・教授、林雅彦に変更。
- 「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」兼任講師、前田美樹から兼任・講師、谷口 永里子に変更。
- 「情報とコンピュータⅠ」「情報とコンピュータⅡ」兼任・講師、金桂仙から兼任講師、西嶋環に変更。
- 「ビジネス情報実習」兼任講師、野中容子から兼任講師、田中敦子に変更。
- 「保健医療福祉学」兼任講師、柳元和から兼任講師、關戸啓子に変更。
- 「医療倫理」担当者7名から6名に変更(兼任講師、大橋範子担当せず)
- 「教育制度論(中高・養・栄)」兼任講師、小田義隆から兼任講師、高倉美帆に変更。
- 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」兼任講師、栢木敦子から兼任講師、千葉奈乙江に変更。
- 「英語会話Ⅰ」「英語会話Ⅱ」兼任講師、Parisa Mehranから兼任講師、Iwane-Salovaara, Michaelに変更。
- 「美術史概説A」「美術史概説B」兼任講師、今村信隆から兼任講師、寺浦薫に変更。
- 「教育方法論(中高・養・栄)」(兼任・教授、赤井悟)を「教育方法論・総合的な学習の指導法(中高・養・栄)」に科目名称変更。
- 「道德教育の指導法(中高・養・栄)」兼任講師、広瀬悠三から兼任講師、高倉美帆に変更。
- 「教育心理学」(兼任・教授 水原幸夫)を「教育心理学(中高・養・栄)」に科目名称変更。
- 資格取得に関する科目(栄養教諭)に「特別支援教育(中高・養・栄)」を新設し、兼任講師、清水智子が担当。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
6	5	3	3	17	5	5	3	3	16
(5)	(4)	(2)	(3)	(14)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
6	5	3	3	17	6	5	3	3	17
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	6 名	9 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{17} = \boxed{94.11} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{6}{16} = \boxed{37.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{17} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				
合計			後任補充状況の集計			
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 該当なし </div>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認可時 (平成30年)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	留意事項 現在、学部開設初年次であるため、教員組織編成の適正化は履行できていない。今後、完成年度以降に向けて適正な人事計画を行っていく。 (平成30(2018)年度)	履行中 教育研究の継続性を踏まえ、完成年度後の教員配置の適正化を以下の通り図っていく計画である。完成年度後、本学部の定年退職者の補充は、退職する教員の専門領域を考慮して、同一の職位または同一の職位以上の若手教員を採用し、教員配置の適正化を図る。採用する若手教員は、教授の場合は、教育研究能力を最も重要視して採用するが、60歳以下の教員を想定している。内部の既存教員の昇格の場合には、昇格前の同じ職位の若手教員の補充も、同時に行う計画である。
設置計画履行状況 調査時 (令和元年)	定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえつつ適切な教員組織の編成に努めること。	指摘事項 (改善) 指摘事項の改善に向けて、計画的に履行実施していく予定である。 (令和元(2019)年度)	履行中 本学部における今後の教員組織の編成については、知的資源の確実な継承とともに教育の質を担保することを念頭に計画している。完成年度において教授5名が定年退職となるが、開設5年目に向け、外部の若手教授の採用と学部内の若手准教授を業績などに応じ教授に昇格させて、5名の補充を行う計画である。(昇格した教員の補充は、その昇格前の職位の教員を新規採用する予定)その後も開設8年目までに教授、准教授、講師ら計5名が定年退職となる。これら退職する教員の専門領域を考慮し、且つ学部の将来を長期的に見据えた教員組織を編成していく。 教員組織の編成において、基本的には、外部の若手教授・准教授等の採用と学部内の准教授、講師、助教の業績等に応じて昇格を検討する。現在所属する若手の准教授、講師、助教については、教育・研究業績を蓄積させて、本学部の中枢となるよう育成も図っていく。

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医療栄養学部 医療栄養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

[甲南女子大学全学FD委員会]

本学の教学理念を踏まえ、学部学科の教育目的の達成、教育学習効果を高める取り組みを行うため、学部学科を横断して様々な活動を展開している。平成30（2018）年度に、FD活動の更なる活性化をめざし、一部規程を改定した。

[医療栄養学科FD委員会]

学部教育学習効果および若手教員の資質の向上をめざし活動をしている。本学科は、管理栄養士養成課程であるため、学年進行とともに系統立てて学修できるよう学科教員が相互に授業参観を実施し、分野を横断して確認を行っている。また、教員の資質向上のため、各分野ごとの教員で研究発表等を実施している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30（2018）年度における全学FD委員会（学科FD部会を含む）は、全3回実施した。教員の参加状況は、構成員12名に対して平均92%の出席率であった。

医療栄養学科FD委員会については、平成30（2018）年度は、全6回実施した。教員の参加状況は、全構成員16名が参加し、100%の出席率であった。また、一部構成員外（職員）の参加等もあった。

[甲南女子大学全学FD委員会]

第1回 平成30（2018）年5月2日

・平成30年度全学FD委員会年活動計画について

第2回 平成30（2018）年9月19日

・全学FD委員会委員会規程の一部改正について
・平成30年度FD講演会実施評価について
・平成30年度授業公開実施評価について

第3回 平成31（2019）年2月12日

・平成30年度FD委員会FD部会活動評価について
・平成31年度FD委員会事業計画について
・学科FD活動報告書作成について

[医療栄養学科FD委員会]

第1回 平成30（2018）年4月18日

・平成30年度活動計画（案）について

第2回 平成30（2018）年4月21日

・学部教員研修

第3回 平成30（2018）年5月9日

・所属教員研究発表会①

第4回 平成30（2018）年6月6日

・所属教員研究発表会②

第5回 平成30（2018）年6月27日

・所属教員研究発表会③

第6回 平成30（2018）年7月18日

・所属教員研究発表会④

第1回 令和元（2019）年5月1日

・令和元（2019）年度活動計画（案）について、学部内研修

|

|

c 委員会の審議事項等

[甲南女子大学全学FD委員会]

- (1) 全学的な教育改善のための施策に関する事項
- (2) 教員の職能開発に関する事項
- (3) その他委員会が必要と認めた事項

[医療栄養学科FD委員会]

- (1) 本学教育理念のもと学部教育改善のための施策に関する事項
- (2) 学部教育の横断的な教育のための施策に関する事項
- (3) 学部教員の職能開発・研究に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・FD講演会（平成30（2018）年7月4日実施）
- ・授業公開（全16科目、平成30（2018）年6月・7月実施）
- ・全学FD委員会開催（平成30（2018）年10月26日実施）
- ・教育・研究・運営に関する自己評価

[医療栄養学科FD委員会]

- ・授業参観
- ・研究発表会
- ・教員研修

b 実施方法

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・学内教員による講演会を実施

[医療栄養学科FD委員会]

- ・本学部専攻科目について相互に授業を参観し、別途、意見交換会を実施
- ・各教員による研究教育実績に関する発表
- ・管理職者（事務職）による研修会の実施

c 開催状況（教員の参加状況含む）

[甲南女子大学全学FD委員会]（平成30（2018）年度）

- ・7月実施のFD講演会（テーマ：「障がいのある学生に対する支援について」）を開催、出席率は、全学平均で26%であった。

[医療栄養学科FD委員会]

- ・学部教員研修会は、全員参加（100%）の出席率であった。
- ・各教員の研究教育実績発表は、1回に1名から2名ごとの発表とし、発表後は質疑応答をおこなった。
- ・授業参観は、内容、授業進行等について授業後に意見交換をおこなった。

[SD活動について]（平成30（2018）年度）

SD活動については、職員力の向上と組織力の強化を図ることを目的に、大学職員として必要な能力及び資質の向上をめざし、研修（外部講師を招聘）を実施している。成果が業務に直結する研修をおこなっている。新任職員対象や中堅層、管理職者対象の研修など、各階層別、年齢別に研修を実施している。

また、外部機関を利用した研修として、「情報セキュリティ研修」、「教職員能力開発研修」などにも積極的に参加するよう促し、他大学職員とも交流をしながら、知識・技術を獲得し、資質向上に向けて、SD活動の強化・活性化を図っている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

[甲南女子大学全学FD委員会]

全学FD委員会では、年度末に全専任教員を対象に「教員による教育・研究・運営に関する自己評価」を実施し、教育実績、教育改善や研究業績の成果と評価、また大学運営に関する実績・成果などについて評価し、課題を見つけ、具体的な改善を図るための取り組みをしている。

また、各セメスター終了時に実施する「授業評価アンケート」の結果を参考にしながら、次年度に向けての改善策を見出すように取り組んでいる。

[医療栄養学科FD委員会]

教員相互による授業参観実施後、系統立てた科目履修や科目間の内容や連続性などについて意見交換をし、評価・水準が向上するよう改善に取り組んでいる。

[SD活動について]

SD研修を通じての取り組みを具体的にOJT(On the Job Training)で反映させるようにしており、効果が見受けられる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「授業評価アンケート」は前期及び後期各セメスターの最終講義日に実施している。無記名回答で、選択式解答欄のほかに自由記述欄も設け学生が自由に意見を記入できるようにしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、科目、個人単位で集計データ及び自由記述部分の記載内容について、専任教員、兼任教員を問わず、すべての授業担当教員に対してフィードバックを行っている。大学全体、学科別、科目区分別に集計を行い、全データを全教員閲覧可能として公開している。

「教員の自己評価票」に「学生による授業評価に対する所感」及び「授業や実習の工夫、改善の取り組み」の各記載欄を設け、各教員の記載内容と授業評価アンケートの結果とを関連づけて大学WEBサイトにおいて学部単位の所管を公開している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況(各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む)

該当なし

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設2年目となる今年度においては、本学部(学科)入学者の歩留まりを厳しく査定したことにより、入学定員の80名を充足することができず、入学者は78名となった。今後は、学生確保及び定員管理を万全に行っていく。入学生に対しては、昨年度に引き続き、修学意欲の向上をめざして、オリエンテーションや学科授業等で養成する人材を提示・説明をしている。本学科は、管理栄養士養成課程であるため、初年次より専門職業人としての知識、技術の基礎学修としての導入教育を実施している。教育の質の保証とともに学生の主体性を高めるために、授業外での学習支援のシステム体制を敷いている。また、少人数のクラス担任制を敷き、定期的な面談を実施し、教育に関してのみならず大学生生活についての支援などを行うなど、きめ細やかな教育を堅持している。

今年度、就任が遅延していた准教授、講師の2名が就任した。教員については、全体的にやや高齢に偏りがみられるが、本学部の将来を長期的に見据え、バランスのとれた教員組織編成を計画している。管理栄養士課程であるため、専門基礎分野から専門分野への展開において、学生の理解・習熟が向上するよう、相互の授業参観や教員間での研究発表などFD活動も活発に行われている。特に各専門分野の教授法や評価法についての改善や若手教員の研究の支援も行うなど積極的に実施されている。

今後も本学部(学科)では、設置計画を着実に履行すべく、弛まぬ努力と熱意をもって教育・指導し、本学部が養成する人材として掲げている医療栄養学の知識・技術で社会に貢献する人材の養成に邁進していく。

|

|

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を平成27（2015）年度に受審し、平成28（2016）年に「適合」と認定された。平成28（2016）年3月に公表している。

b 公表方法

大学ホームページ上にて公開（平成28（2016）年3月末）

③ 認証評価を受ける計画

令和4（2022）年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定しており、大学評価委員会を組織し、準備を整えている。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元(2019) 年 6 月 30日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。